

中小企業・小規模企業のための、 個別製造原価の手引書

中小企業の中には、個別原価は、アワーレートを大雑把に決めておいて「この製品は何分かかるからいくら」としてきた企業も多くあります。かつてはそれなりの値段で受注できたので、そのやり方でも利益は出ました。しかし、顧客の低価格の要求は厳しく、それまでのやり方では利益の確保が難しくなってきました。

これからは
原価を正確に計算し、原価を根拠として粘り強く価格を交渉する
必要があります。


しかし、今まで製造業の経営者や管理者が個別原価の計算方法を知りたくても適切な参考書がありませんでした。原価計算は会計の重要な分野なので多くの専門書がありますが、その多くは決算での製造原価の計算で個別原価は対象でありませんでした。



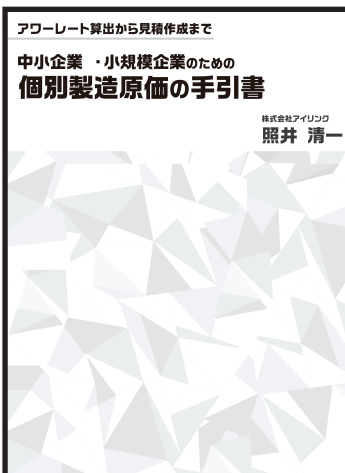
中小企業・小規模企業が個別原価を計算する目的は、以下の2点です。

1. 「いくらでできるか」根拠のある見積をつくり価格交渉に役立て、受注単価を引き上げる
2. 受注価格に対し「いくらでできたのか」実績原価を計算し、赤字か黒字かを明らかにする

そのためには、中小企業・小規模企業がマンパワーと費用をかけずにタイムリーに個別原価がわかる必要があります。



そこで中小・小規模の製造業の社員や経営者が、
自分達で個々の製品の原価を計算するための手引書として、
本冊子を作成しました。



本書は極力専門的な言葉を使わず、数字もできる限り減らし、図を多用しました。手にとられた方は、個別原価に対し、なんらかの課題や疑問点をお持ちだと思います。ぜひ本書が皆さんの課題解決のお役に立てば幸いです。

中小企業・小規模企業のための 個別製造原価の手引書 基礎編

- 第1章 なぜ個々の製品の製造原価が必要なのか？
- 第2章 どうやって個別原価を計算するのか？
- 第3章 アワーレート（人）はどうやって計算する？
- 第4章 アワーレート（設備）に必要な減価償却費
- 第5章 アワーレート（設備）はどうやって計算する？
- 第6章 間接製造費用と販管費の分配
- 第7章 実際の原価計算

中小企業・小規模企業のための 個別製造原価の手引書 実践編

- 第1章 製造原価の計算方法
- 第2章 正しい原価は存在するのか？
- 第3章 原価を活かした工場管理
- 第4章 原価を活かして見えない損失を発見する
- 第5章 意思決定への原価の活用

冊子『中小企業・小規模企業のための個別製造原価の手引書』

価格 基礎編 ¥2,200（税込） 実践編 ¥3,300（税込） 送料無料

基礎編を
お持ちの方へ

特典

8月末までに実践編を購入された方には、基礎編改訂3版を無料で進呈します。

今回実践編の製作に際し、基礎編のモデル企業や一部の記述を変更しました。

既に基礎編をお持ちの方で新たに実践編を購入される方には、基礎編改訂3版を無料で進呈します。

（期間 2021年8月末まで）

ご購入方法

1) ホームページからお申込みいただけます。 <https://ilink-corp.co.jp/4394.html>

（銀行振込、クレジットカード決済が選択できます。）

2) 下記よりFAXにてお申し込みいただけます。（銀行振込）

銀行振込の場合、請求書を冊子と同送しますので、後日お振込みをお願いします。（振込手数料はご負担願います。）

FAX 0564-77-8203

- 基礎編 冊 (2,200円税込) 実践編 冊 (3,300円税込)
- 特典を申し込む （過去に基礎編を購入された方限定です）

金額合計 円

会社名

お名前

〒

住所

TEL

FAX

株式会社アイリンク 代表取締役 照井清一

〒444-0835 愛知県岡崎市城南町2丁目13-4 Tel: 0564-77-6810 Fax: 0564-77-8203

URL: <http://ilink-corp.co.jp/> E-mail: terui@ilink-corp.co.jp

